

京都市認知症市民フォーラム(仮称)企画・運營業務受託候補者評価基準

1 目的

この基準は、京都市認知症市民フォーラム（仮称）企画・運營業務の受託候補者を選定するために行う評価について、必要な事項を定めるものである。

2 評価方法

- (1) 評価基準は、下表によるものとする。
- (2) 評価者がそれぞれ採点した評価点の平均値を提案書の評価点とする。
- (3) なお、最低合格点は60点とし、応募が1社のみの場合も同様とする。

評価項目	評価事項	評価点
提案内容	業務理解 認知症施策や本業務の趣旨・目的を的確に把握・理解しているか。	10
	フォーラムの企画・運営 ・市民等に対し、効果的に本事業の内容を訴求するタイトルとなっているか。 ・幅広い年齢層又は認知症に対し関心の低い市民層が参加したくなるような工夫がされているか。 ・活動紹介展示について、参加者に対し、市内の取組を効果的に周知できる展示方法の工夫がされているか。	25
	広報・情報発信 幅広い年齢層又は認知症に対し関心の低い方の興味・関心を引き、集客が期待できる広報・周知の工夫がなされているか。	20
	実施体制 ・準備・運営に係るスケジュールは妥当か。 ・適正な人材・人数での実施など、仕様書に定められた業務を迅速かつ的確に遂行することができる体制か。	15
	業務実績	10
業務実績	類似業務または関連業務の実績を有し、その経験を活かした提案がされているか。	10
見積金額	10点×（全受託候補者の中の最低提案価格）／（受託候補者の提案価格） ※ 小数点以下切捨て	10
その他	・京都市内に本社または支社、事業所を有しているか。 ・京都市内中小企業であるか。 ・SDGsに資する取組として、「これからの1,000年を紡ぐ企業認定」を受けているか。	10
合計		100